

世界初！次世代型太陽電池「カルコパイライト」搭載の自動販売機による 実証実験を開始します！

市内において次世代型太陽電池を研究・開発している株式会社PXPが、三菱商事株式会社の企画のもと、サントリーホールディングス株式会社と共同で、フレキシブル次世代型太陽電池搭載の自動販売機を市立相模原麻溝公園に設置する実証実験を開始します。

今回の実証実験では、株式会社PXP製の「カルコパイライト太陽電池」を使用しています。カルコパイライトは従来のシリコン型の太陽電池に比べ、軽量でフレキシブル、かつ屋外耐久性や耐衝撃性に優れているという特長があります。なお、カルコパイライトを使用した次世代型太陽電池を自動販売機に搭載する実証実験は、世界初の試みです。

実証実験では、将来的なカルコパイライト太陽電池の実用化に向け、屋外使用における実用性・電力供給能力について検証を行います。

あわせて、本実証実験を通じ、脱炭素社会の実現に向け、次世代型太陽電池の普及・啓発を図ってまいります。

- 1 設置場所 市立相模原麻溝公園 芝生広場
- 2 実証期間 7月26日（土）から1年間（予定）
- 3 事前公開 7月25日（金）午後4時30分から報道機関向けに事前公開します。（午後5時40分頃に市長出席のセレモニーを予定）



<自動販売機 前面>



<自動販売機 背面>

<お問い合わせ先>

環境経済局環境部ゼロカーボン推進課
電話 042-769-8240